

材料一覧

環境配慮型材料

分 類	品 名	成 分	液性	荷 姿
プライマー	S-1Rマイルド	● 環境配慮型プライマー	1	16kg缶
下塗り材	S-2NS	●● 環境配慮型低臭用ベース樹脂	2(3)	15kg缶
中塗り材	S-4NS	※●● 環境配慮型低臭用上塗り樹脂	2(3)	15kg缶
トップコート材	S-4AU水性	※ 水性アクリルウレタン樹脂	2	16.5kgセット
	S-4AU水性専用骨材※	特殊軽量骨材	—	0.3kg缶
硬化剤・促進剤	SC硬化剤NS	ノンスチレン樹脂用硬化剤	—	1kg缶
	SC促進剤NS	ノンスチレン用特殊添加剤(厳冬期用)	—	1kg缶
副資材	ケミベストFDSS-5	パテ用増粘材	—	5kg袋

● FRP防水材工業会認定 環境対応型FRP防水材料（ノンスチレン）です。
● 厳冬期にはSC促進剤NS添加のため3液になります。添加量については、弊社係員・販売代理店にご確認ください。

下地調整材	M/パテ	ポリエステル変成	2	4kg缶
プライマー	S-1	1液型ウレタン樹脂	1	16kg缶
	S-1X	1液型ウレタン樹脂	1	3kg缶 17kg缶
	S-1R	1液型ウレタン樹脂	1	16kg缶
	S-1BN	1液型ウレタン樹脂	1	16kg缶
下塗り材	S-2α	不飽和ポリエステル樹脂	2	20kg缶
	S-2α(L)	不飽和ポリエステル樹脂	2	18kg缶
	S-2β	不飽和ポリエステル樹脂	2	20kg缶
中塗り材	S-3N	ビニルエステル樹脂	2	16kg缶
	SCトナーチューブ (グレー・ダークグレーのみ)	着色剤	—	0.7kg
	SCトナー	着色剤	—	0.7kg缶
トップコート材	S-4S	アクリルシリコン系樹脂	2	4kg、16kgセット
	S-4S遮熱トップ	※ アクリルシリコン系樹脂	2	グレー、N6グレー 16kgセット
	S-4	★ 不飽和ポリエステル樹脂	2	グレー20kg缶 (他色15kg缶)
	S-4遮熱トップ	※ 不飽和ポリエステル樹脂	2	グレー、N6グレー 20kg缶
	S-4MT骨材入り	※ 不飽和ポリエステル樹脂	2	グレー20kg缶 (他色15kg缶)

▶ 材料納期・在庫の有無・受注生産品等は状況により変わりますので事前に弊社係員・販売代理店までご確認ください。

分 類	品 名	成 分	厚み	荷 姿
硬化剤・促進剤	SC硬化剤	メチルエチルケトンパーオキサイド	—	1kg缶、5kg缶
	SC硬化剤NS(夏季のみ)	メチルエチルケトンパーオキサイド	—	1kg缶、5kg缶
	SC促進剤D	ジメチルアニリン	—	1kg缶
基 材	マット#380MM-F	無機ガラス繊維両耳付(MMタイプ)	—	70M巻
	マット#450MM-F	無機ガラス繊維両耳付(MMタイプ)	—	60M巻
	SCマット#380MM	無機ガラス繊維両耳付(MMタイプ)	—	76M巻
シート・テープ類	SCマット#450MM	無機ガラス繊維両耳付(MMタイプ)	—	64M巻
	A10シート	自着式改質アスファルト系シート1M巾	1.0mm	10M巻
	AVSシートN	通気緩衝用自着式改質アスファルト系シート1M巾	—	15M巻
	A07テープ	自着式ブチルゴム系テープ100mm巾	0.7mm	20M巻
	Gテープ50mm巾	自着式ブチルゴム系両面テープ50mm巾	0.5mm	20M巻
断 熱 材	勾配付断熱材溝用a	JIS A9521 3種b	15-20	910×180/枚
	溝用b	JIS A9521 3種b	20-25	910×180/枚
	溝用c	JIS A9521 3種b	25-30	910×180/枚
	溝用d	JIS A9521 3種b	30-35	910×180/枚
	床用A	JIS A9521 1種b	25-35	910×180/枚
	床用B	JIS A9521 1種b	35-45	910×180/枚
	かさ上げ用C	JIS A9521 1種b	20	910×1820/枚
	床用D	JIS A9521 3種b	45-48	910×300/枚
副 資 材	SC洗浄用シンナー	アセトン他	—	16ℓ缶
	S-4S専用シンナー	特殊シンナー	—	4ℓ、16ℓ缶
	S-3N用添加剤	特殊添加剤	—	5kg缶
	S-4S専用骨材	特殊軽量骨材	—	0.3kg缶
副資材(ドレン類)	FRP横ドレンF	50φ、65φ	—	1個
	縦ドレンステンレス目皿	100×35×63	—	1個
副資材(ドレン類)	横ドレンステンレス目皿	100×50×85	—	1個
その他副資材	面木	2,000×14,1×14,1mm	—	1束50本

※受注生産品のため、納期は事前にご確認ください。★グリーン・ライムグリーン・キャメルは受注生産となります。

注意事項

ポリルーフFRP防水層の維持管理のお願い FRP防水層の防水性能を長期にわたって維持するために下記の維持管理をお願いします。

- ①定期的に屋根や防水面の清掃を行ってください。特に排水口廻りと溝の部分の泥、枯葉などの詰まりがないか点検し、丁寧に除去してください。
- ②3カ月毎に表面状態の点検を行ってください。特に表面の保護塗料に剥離等の異常が認められる場合は施工業者に連絡してください。防水材料及び防水工事に原因がない場合は有償になります。
- ③5～7年毎に保護塗料の塗り替え補修を行ってください(有償となります)。

ポリルーフFRP防水層の使用上の注意

- ①FRP防水層の上では火気を使用しないでください。タバコの吸い殻の投げ捨てや、バーベキュー、花火などはしないでください。焦げ跡が残り、漏水の原因となることがあります。
- ②FRP防水層の上に溶剤、ガソリン、不凍液、薬品類などをこぼさないでください。防水層に異常をきたす恐れがあります。
- ③FRP防水層の上で重量物を引きずったり、角鉄材など損傷を与える物を落とす等の衝撃を与えないでください。防水層が剥離したり損傷を受けます。
- ④FRP防水層の上でゴルフの練習や車輪等を使用する遊びはやめてください。クラブ・車輪やローラーで防水層を傷つけることがあります。
- ⑤FRP防水層の上でペットや家畜を飼わないでください。お飼いいになる場合は予めご相談ください。
- ⑥FRP防水層は降雨・降雪等、あるいは表面が水で濡れている場合は滑りやすいので注意してください。
- ⑦殺菌剤やクーリングタワー防藻材等の薬液によって防水層表面の保護塗料が変退色したり、防水層に損傷を与える場合がありますので事前に必ず材料製造者又は施工業者にご相談ください。
- ⑧骨材なしのフラット仕上げの場合は特に表面が滑りやすいので、注意してください。
- ⑨防水工事完了後、設備工事等で防水層を貫通させる時などには、施工業者にご相談ください。
- ⑩FRP防水層の上に椅子、テーブルなどを置く場合は、脚をゴムキャップなどで保護してください。角のある物を置く場合は下にゴム板等を敷いて養生してください。

カッター等鋭利な物で傷をつけないでください。

全国施工体制



多様なニーズをキャッチする

双和化学産業株式会社

https://www.sowa-chem.co.jp

本 社 / 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通1-2-26
Tel.078(651)6272(直) Fax.078(651)6276 E-mail poly@sowa-chem.co.jp

東 京 支 店 / 〒108-0073 東京都港区三田3-1-9 大坂家ビル5F
Tel.03(5476)2371(代) Fax.03(5476)0881 E-mail tokyo@sowa-chem.co.jp

技術センター / 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通1-2-25

全国ポリルーフ工業会 / 〒108-0073 東京都港区三田3-1-9 大坂家ビル5F
Tel.03(5484)3060(代) Fax.03(5484)3061 E-mail poly-roof@me.point.ne.jp

弊社はFRP防水材の優良メーカーの団体であるFRP防水材工業会の会員会社です。

FBK FRP 防水材工業会
http://www.fbkbousui.jp

● 詳しい資料のご請求は本社、支店、または代理店までお問い合わせください。



FRP防水密着工法

挙動の大きい木造・プレハブ住宅バルコニーで35年以上の実績と、大手ハウスメーカーでの全国標準採用を誇る信頼度抜群の防水工法です。国土交通省「公共建築木造工事標準仕様書(令和4年版)」、飛び火認定ほか、住宅保証機構(株)等、指定の各保険法人の基準に対応しています。



木造住宅屋根・バルコニーにおける飛び火認定を取得

補強板が合板の場合 認定番号 **DR-0703**

補強板が防火板の場合 認定番号 **DR-0704**



バルコニー (小面積)

2PLY FRP密着

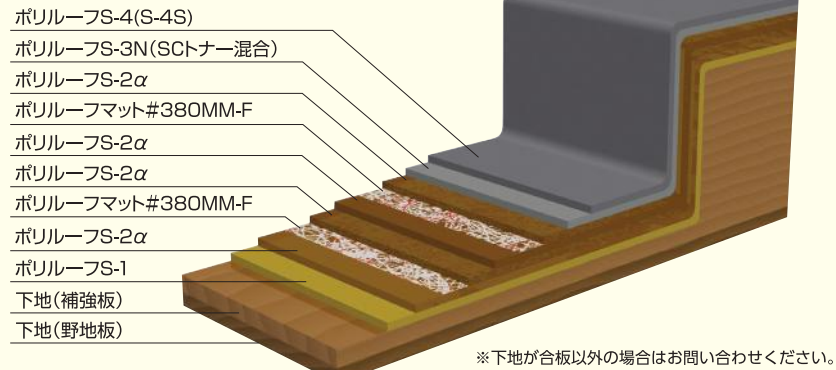
MPS-4工法



飛び火認定取得 (標準)



遮熱トップ仕上げ (オプション)



※下地が合板以外の場合はお問い合わせください。

MPS-4工法

—	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
下地処理 清 掃	S-1 0.2kg	S-2α 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.7kg	S-2α 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.7kg	S-3N (SCトナー混合) 0.4kg	表面調整(研磨) 及び清掃	S-4 0.4kg (S-4S 0.2kg)	(使用量/㎡)

MPS-4匠工法

—	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
下地処理 清 掃	S-1 0.2kg	S-2α 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.7kg	S-2α 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.7kg	S-2α (SCトナー混合) 0.4kg	表面調整(研磨) 及び清掃	S-4 0.4kg	(使用量/㎡)

MPS-J8工法 国土交通省「公共建築木造工事標準仕様書(令和4年版) 11章2節 FRP系塗膜防水」

—	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
下地処理 清 掃	S-1 0.2kg	S-2α 0.4kg	S-2α 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.7kg	S-2α 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.7kg	S-2α (SCトナー混合) 0.4kg	表面調整(研磨) 及び清掃	S-4 0.4kg

(使用量/㎡)

MPS-5工法 保護モルタル仕様

—	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
下地処理 清 掃	S-1 0.2kg	S-2α 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.7kg	S-2α 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.7kg	S-3N (SCトナー混合) 0.4kg	珪砂3~4号 0.8kg	(使用量/㎡)

(使用量/㎡)

※保護モルタル仕様の場合は、必ず中塗りにS-3N(8工程目)を使用してください。
※トップコートにS-4Sを使用する場合は、S-3NにS-3N用添加剤を混合してください。
※保護モルタル仕様に関しては、別途弊社係員へお問合せください。
※下地勾配1/100以上
※ガラスマットは「SCマット#380MM・#450MM」タイプも使用可能です。
※S-2αはS-2α(L)でのご使用も可能です。
※MPS-J8工法は平場のための施工となり、立上りはMPS-J8H工法の施工となります。

勾配断熱材+シート+FRP複合防水工法

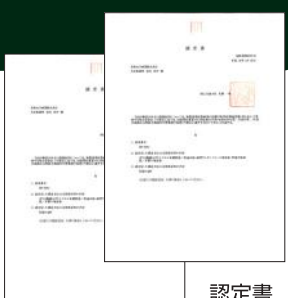
SPS工法は下地勾配作りから防水工事までの施工を組み合わせた外断熱防水工法です。さらにシートとFRPとの複合防水により、下地追従性に優れ、防水の信頼性もより高まります。また飛び火認定ほか、住宅保証機構(株)等、指定の各保険法人の基準に対応しています。



木造住宅屋根・バルコニーにおける飛び火認定を取得

補強板が合板の場合 認定番号 **DR-0701**

補強板が防火板の場合 認定番号 **DR-0702**



外断熱



バルコニー



下地追従性

1PLY+ シートFRP複合

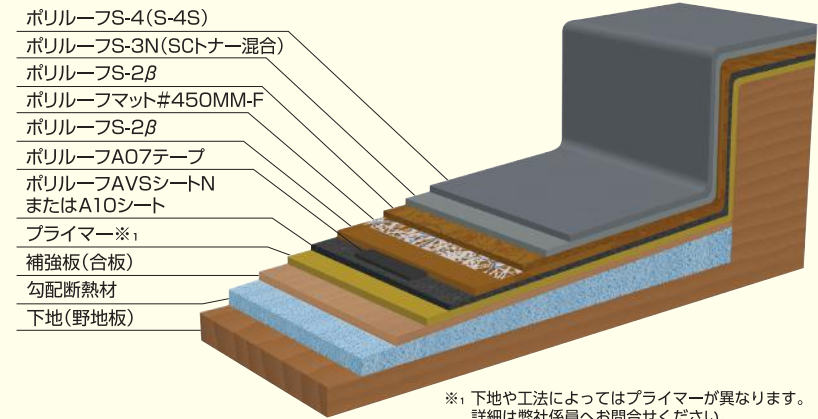
SPS-1W工法



飛び火認定取得 (標準)



遮熱トップ仕上げ (オプション)



※1 下地や工法によってはプライマーが異なります。詳細は弊社係員へお問合せください。

SPS-1W工法

—	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
下地処理 清 掃	勾配断熱材 取付工事	補強板(合板) 取付工事	プライマー ※1	ポリルーフ AVSシートN または A10シート	A07テープ	S-2β 0.8kg	ポリルーフマット #450MM-F 0.48kg	S-2β 0.8kg	S-3N (SCトナー混合) 0.4kg	表面調整 (研磨) 及び清掃	S-4 0.4kg (S-4S 0.2kg)

(使用量/㎡)

※保護モルタル仕様の場合は、必ず中塗りにS-3N(9工程目)を使用してください。 ※トップコートにS-4Sを使用する場合は、S-3NにS-3N用添加剤を混合してください。
※ガラスマットは「SCマット#450MM」タイプも使用可能です。 ※下地勾配1/100以上(所定断熱材は1/100以上の勾配があります。)
※AVSシートNを木造建物で使用する際は、Gテープを使用してください。(詳細は別途、工法マニュアル及び施工上の注意事項をご参照ください。)
※シート張付けは必ず転圧ローラーにて十分転圧してください。 ※出隅角は建物の動きが集中する場合があります。+1plyの増張り補強をしてください。
※、下地や工法によってはプライマーが異なります。詳細は弊社係員までお問合せください。

施工手順



1 勾配断熱材敷き込み



2 補強板(合板)張り込み
補強板張り込み後、下地や工法によっては別途プライマーが必要となります。



3 A10シート張り付け



4 FRP施工



5 トップコート塗布



施工完了

シート+FRP複合防水工法

木造住宅のバルコニーも以前に比べ大型のタイプも増え、今まで以上に下地追従性が要求されます。FRP複合防水で10年以上の実績をもつポリルーフでは、シートを組み合わせることで、下地追従性を向上させました。さらに、FRP防水の優れた耐根性を活かし、緑化防水にも適しています。また飛び火認定ほか、住宅保証機構(株)等、指定の各保険法人の基準に対応しています。



木造住宅屋根・バルコニーにおける飛び火認定を取得

補強板が合板の場合 認定番号 **DR-0703**

補強板が防火板の場合 認定番号 **DR-0704**



バルコニー 陸屋根 緑化 下地追従性

2PLY+ シートFRP複合

MPS-4W工法

飛び火認定取得 (標準) 遮熱トップ仕上げ (オプション)

ポリルーフS-4(S-4S)
ポリルーフS-3N(SCTナー混合)
ポリルーフS-2β
ポリルーフマット#380MM-F
ポリルーフS-2β
ポリルーフS-2β
ポリルーフマット#380MM-F
ポリルーフS-2β
ポリルーフAO7テープ
ポリルーフAVSシートN
またはA10シート
プライマー※₁
下地(補強板)
下地(野地板)

※₁ 下地や工法によってはプライマーが異なります。詳細は弊社係員へお問合せください。

バルコニー 陸屋根 下地追従性

1PLY+ シートFRP複合

MPS-1W工法

飛び火認定取得 (標準) 遮熱トップ仕上げ (オプション)

ポリルーフS-4(S-4S)
ポリルーフS-3N(SCTナー混合)
ポリルーフS-2β
ポリルーフマット#450MM-F
ポリルーフS-2β
ポリルーフAO7テープ
ポリルーフAVSシートN
またはA10シート
プライマー※₁
下地(補強板)
下地(野地板)

※₁ 下地や工法によってはプライマーが異なります。詳細は弊社係員へお問合せください。

MPS-4W工法

—	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
下地処理 清掃	プライマー ※ ₁	ポリルーフ AVSシートN または A10シート	AO7テープ	S-2β 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2β 0.7kg	S-2β 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2β 0.7kg	S-3N (SCTナー混合) 0.4kg	表面調整(研磨) 及び清掃	S-4 0.4kg (S-4S 0.2kg)

(使用量/㎡)

MPS-1W工法

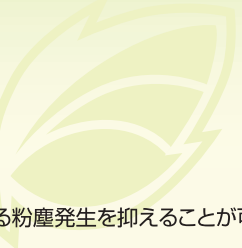
—	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
下地処理 清掃	プライマー ※ ₁	ポリルーフ AVSシートN または A10シート	AO7テープ	S-2β 0.8kg	ポリルーフマット #450MM-F 0.48kg	S-2β 0.8kg	S-3N (SCTナー混合) 0.4kg	表面調整(研磨) 及び清掃	S-4 0.4kg (S-4S 0.2kg)			

(使用量/㎡)

※保護モルタル仕上げの場合は、必ず中塗りにS-3Nを使用してください。※トップコートにS-4Sを使用する場合は、S-3NにS-3N用添加剤を混合してください。
※下地勾配1/100以上 ※ガラスマットは「SCマット#380MM・#450MM」タイプも使用可能です。
※AVSシートNを木造建物で使用する際は、Gテープを使用してください。(詳細は別途、工法マニュアル及び施工上の注意事項をご参照ください。)
※シート張付けは必ず転圧ローラーにて十分転圧してください。※MPS-1W工法で面積が20㎡以上になる場合は、入隅を100mm幅で#450ガラスマットで増張り補強してください。
※出隅角は建物の動きが集中する場合があります。+1plyの増張り補強をしてください。
※₁ 下地や工法によってはプライマーが異なります。詳細は弊社係員までお問合せください。

改修工法の提案

一般的にFRP防水改修では、既存塗膜の研磨が必要となり、粉塵の発生につながります。そこでポリルーフは環境対策として「ノンサンディング工法」を基本としているほか、施工中の臭気を低減したノンスチレンタイプのFRPもラインナップしています。



●シート+FRP複合工法(ポリルーフMPS-4W、MPS-1W)

- 1 粉塵を抑える(ノンサンディング工法)
既存防水がFRP防水の場合、洗浄処理にて接着します。そのためサンディング処理による粉塵発生を抑えることが可能です。
- 2 下地の影響を受けにくい



●シート+ノンスチレンFRP複合工法(ポリルーフMNS-1WAU) ※改修専用工法



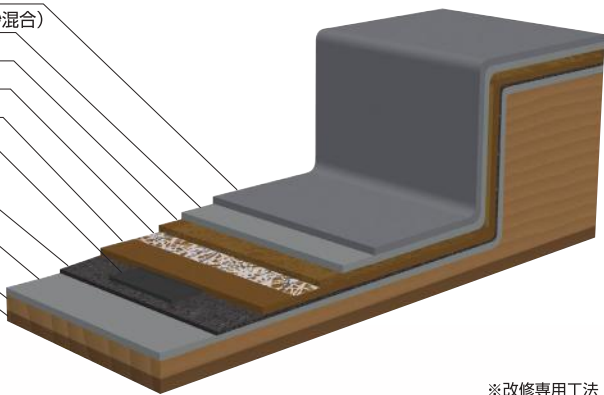
- 1 粉塵を抑える(ノンサンディング工法)
- 2 下地の影響を受けにくい
- 3 施工中の臭気を低減
スチレンを全く含まない樹脂を使用していますので、VOC揮散を大幅に低減し、環境に配慮しています。
- 4 環境配慮型水性トップコート「ポリルーフS-4AU水性」
水性アクリルウレタンタイプであり、臭気がほとんどなく環境にやさしいトップコートです。



1PLY+ シートFRP複合 MNS-1WAU工法



ポリルーフS-4AU水性(専用骨材混合)
ポリルーフS-4NSクリア(SCTナー、珪砂混合)
ポリルーフS-2NS
ポリルーフマット#450MM-F
ポリルーフS-2NS
ポリルーフAO7テープ
ポリルーフAVSシートN
またはA10シート
既存FRP防水層
下地(補強板)
下地(野地板)



※改修専用工法

●トップコート塗替え

1 FRP防水トップコート塗替え用プライマー(ポリルーフS-1X)

ポリルーフS-1Xは、ポリエステル系樹脂トップコート(ポリルーフS-4)で塗替える場合に使用するFRP防水下地用のプライマーです。

2 高耐候性FRP防水専用トップコート(ポリルーフS-4S)

ポリルーフS-4Sは、プライマーを使用しなくても上塗りすることが可能です。遮熱タイプもラインナップしています。

●FRP系防水向けリフレッシュ工法(アクア・ハルト)

アクアハルトはFRP防水の改修工事向けに開発された環境配慮型の塗膜防水材。水系塗膜を「ウレタン変成」により強化、速乾性や耐久・撥水性など様々な特性を併せ持つ防水材です。

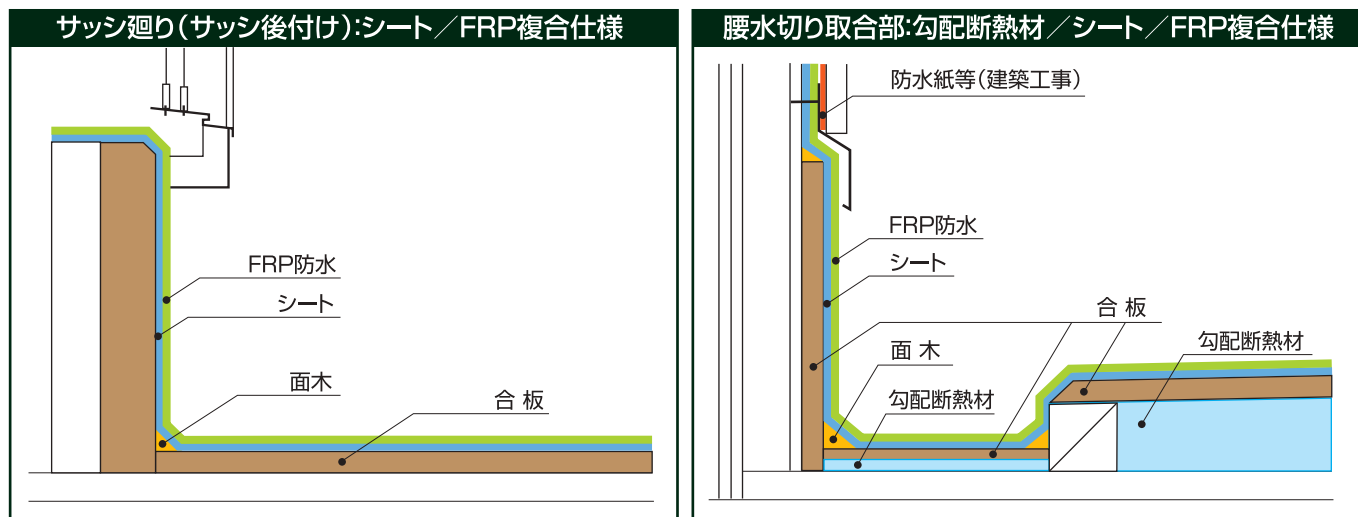
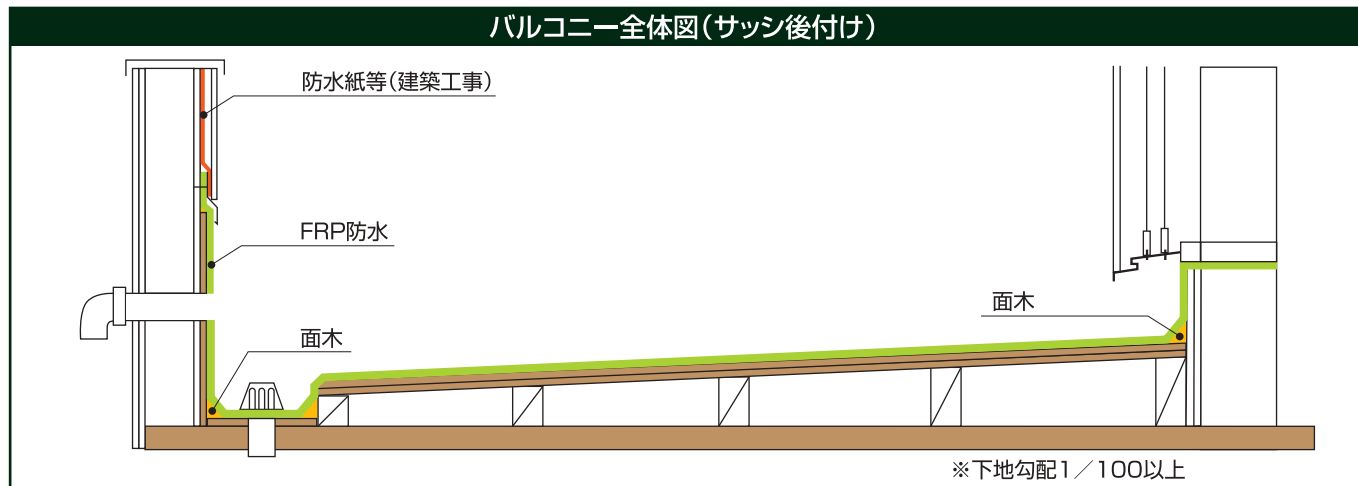
- 1 1DAY施工が可能
- 2 環境配慮に優れたタイプ
- 3 硬化塗膜は柔軟かつ堅固
- 4 容易なメンテナンス etc...



※詳細は、弊社係員・販売代理店までご相談ください。

納まり図

- この納まり図例は参考図です。
新築、改修時、あるいは用途、要求性能、現場状況により「納まり」は異なりますので、弊社係員・販売代理店までご相談ください。



注意

FRP防水下地となる合板、防火板(ケイカル板等)が、雨水等で濡れたり湿っている状態でFRP防水を施工すると、フクレや剥離等発生の原因となります。また、合板+防火板下地の場合、合板が湿っている状態でその上から防火板を貼った場合においても同様です。このため防水下地となる合板や防火板(ケイカル板等)は、予め施工範囲をシート等を用いて雨養生を行っておくか、FRP防水の施工直前に貼る等の予防対策を必ず実行して下さい。

ポリフトップコート標準色見本

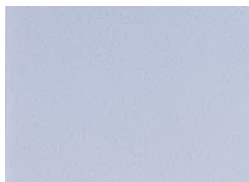
- 下記以外のカラーリングも可能ですが、調色に日数を要する場合がありますので、詳細は弊社係員・販売代理店までご相談ください。
- ※ 製品の色見本は、印刷のため実際の色と異なります。
 - ※ 材料納期・在庫の有無・受注生産品等は状況により変わりますので、事前に弊社係員・販売代理店までご相談ください。

S-4(骨材なし・骨材入りタイプ) S-4S(骨材なしタイプ)共通

※遮熱トップは標準グレー、N6グレーの2色対応になります。
※受注生産品のため、事前にご確認ください。
※S-4S骨材入りタイプの場合は、別途S-4S専用骨材を混練してください。



S-4AU水性 (骨材なしタイプ)



グレー ※

※仕様及び工法の詳細につきましては、別途施工マニュアルをご参照ください。
※受注生産品のため、事前にご確認ください。
※S-4AU水性は標準グレーの対応になります。

技術データ



防火(飛び火)認定取得

MPS工法

認定番号	野地板 + 補強板
DR-0703	合板 + 合板
DR-0704	合板 + 防火板

SPS工法

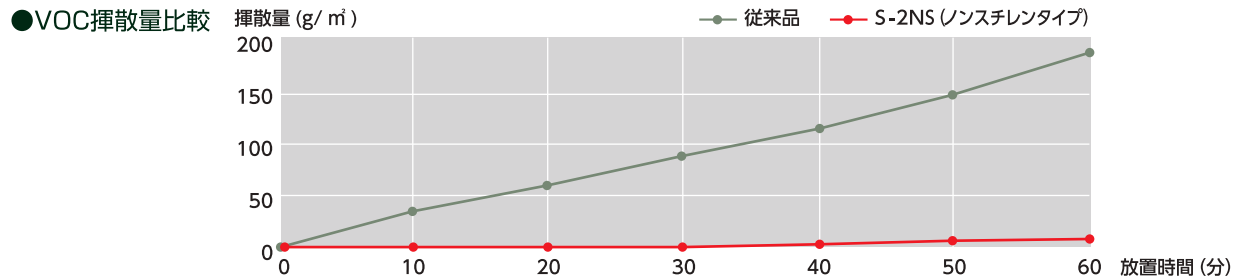
認定番号	野地板 + (断熱材) + 補強板
DR-0701	合板 + (断熱材) + 合板
DR-0702	合板 + (断熱材) + 防火板



環境配慮型

ノンステレン(低揮散性樹脂)F☆☆☆☆品

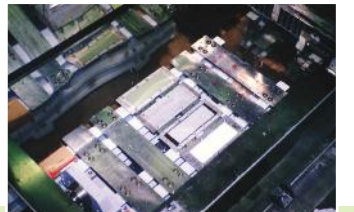
スチレンを全く含まない樹脂を使用しています。 ※MNS工法
従来品と比較し、VOC(揮散性有機化合物)の揮散量を約95%カットしました。尚、VOCの中にスチレンは含まれていません。
従来品に比べ**施工中における臭気**が少なく作業環境が良くなるため、リフォームや室内での施工に最適です。



シート+FRP複合データ

●疲労試験

- (1) 試験の狙い 亀裂や目地部等で繰り返し発生する挙動に対して、耐え得る性能があるかどうかを確認する試験です。
- (2) 試験条件 JASS8(2000)参考資料:「メンブレン防水層の性能評価」
3.3 疲労試験 方法に準ずる。
- (3) 結果 改質アスファルトシート/FRP仕様: A4ランク(最高レベル)
- (4) 解説 JASS8記載の解説によると、A3ランクは1.0~2.0mmの動きを想定しています。対象となる部位は通常の現場打ちの屋根スラブの挙動に相当すると考えられています。A4ランクは2.5~5.0mmの動きを想定しています。対象となる部位は大型のプレキャストコンクリート部材ならびにAJC/パネルの接合部に生じる挙動に相当すると考えられています。以上より、シートFRP複合法は高い疲労性を有すると考えられます。



JASS8「メンブレン防水層の性能評価」とは…?
本試験はメンブレン防水層の諸性能を評価する日本では最も標準的な試験です。本試験方法は防水層に要求される機能を基本性能、付加機能、当然機能の3カテゴリーに分解して計9つの試験を行い、性能を把握しようとするものがあります。この中で特に疲労試験をここでは取り上げるものとししました。

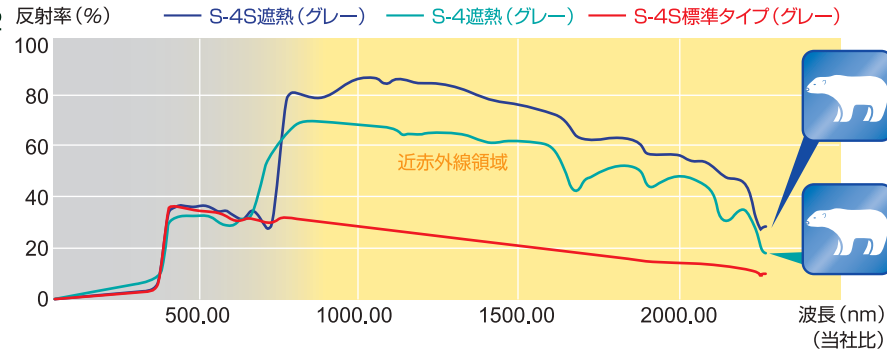


遮熱トップ(高日射反射率トップコート) 都市のヒートアイランド現象を遮熱効果により軽減し、エコロジーに貢献するポリルフトップ。

●日射反射率グラフ ※JISK5602

- 遮熱タイプの基本設計はS-4、S-4Sと同じです。
- 断熱工法との併用で効果が高くなります。
- グリーン購入法における特定調達品目の中の高日射反射率防水に適合します。

※判断の基準:近赤外線における日射反射率が50.0%以上であること。
※高日射反射率防水は、日射反射率の高い顔料が防水層の素材に含有されているもの又は日射反射率の高い顔料を有した塗料を防水層の仕上げとして施すものであり、建築の屋上・屋根等において使用されるものとする。



FBKマットの優れた点

●FBKマットの規格 ※#380 JASS8対応

※FBKマットとは、「FBK規格」に適合したガラスマットのことで、FRP防水材工業会がFRP防水用として必要な性能を定めたものです。

	FBKマット	汎用JIS規格品(FRP成型用)	効果
質量分布	-5~+25%	±20%	強度・膜厚確保
質量分布(小面積)	質量許容値(目標値)を設定	設定していない	ガラスマット目付けの均一化 バラツキの減少
識別仕様	識別用の色糸を混入するか、ラインを入れること JASS8 #380…赤糸または赤ライン #450…青糸または青ライン	無	ガラスマット使用しているか有無の確認
耳の設置	有 耳のサイズ…50mm以上 タイプ…両耳	無	ガラスマットラップ箇所の段差を緩和する